

福島第二原子力発電所現地確認報告書

- 1 日時
令和3年11月30日（火）
- 2 確認箇所
廃棄物処理建屋前（電源車接続箇所）
- 3 確認項目
電源車※の接続及び起動確認訓練状況

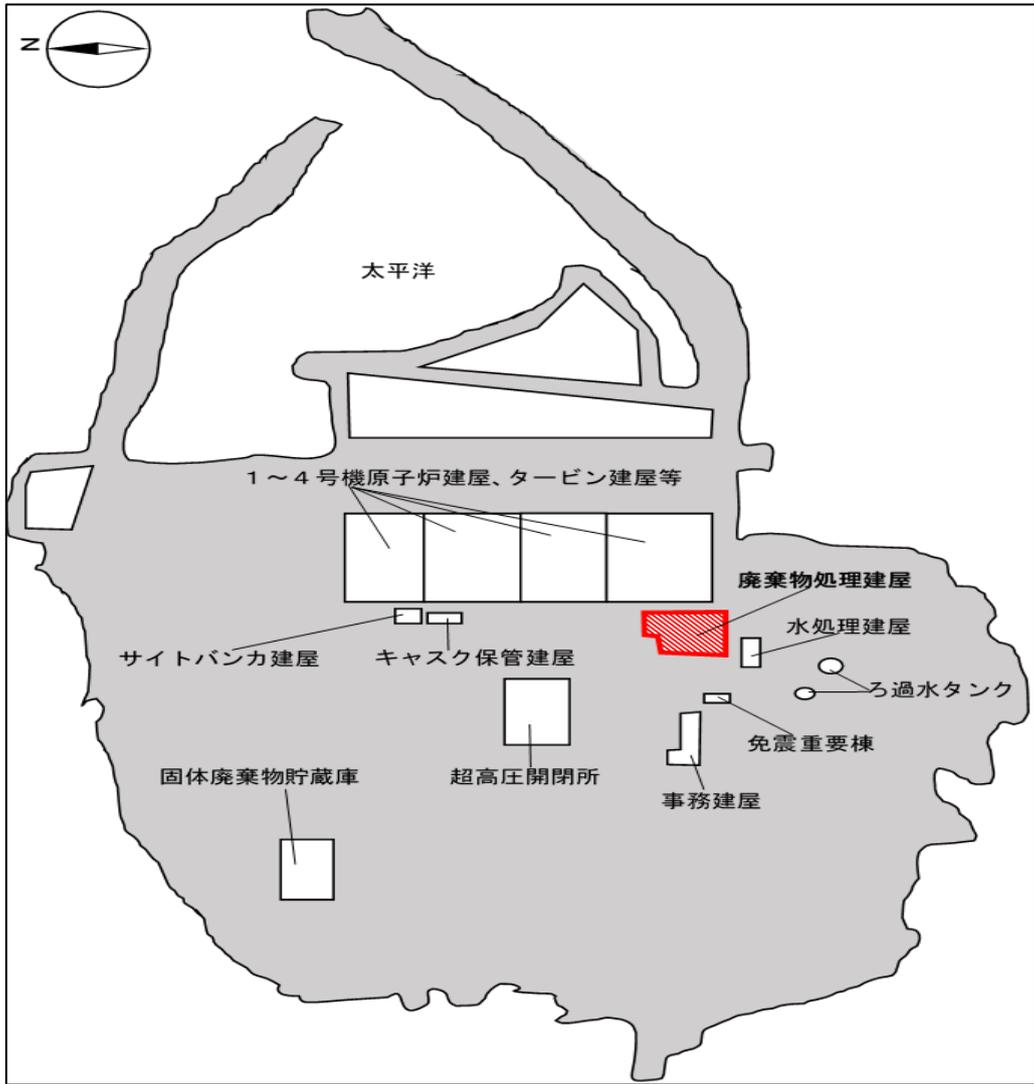
4 確認結果の概要

発電所では、原子力発電所の運転の際に実施すべき事項や、従業員の保安教育の実施方針など原子力発電所の保安のために必要な基本的な事項を記載した保安規定を定めている。

本日は、保安規定17条の2に基づく電源機能喪失時等の体制の整備に係る訓練として、電源車の接続及び起動確認が行われたため、その状況を確認した。（図1）

- ・訓練では高圧電源車を使用した。（写真1）
- ・高圧電源車を構内の設置場所から廃棄物処理建屋前まで移動し、高圧電源車と廃棄物処理建屋の入り口にある接続箱をケーブルで接続し、起動確認を行った。（写真2）
- ・訓練には評価者1名を含む8名が参加しており、参加者は手順書を元に作業を進めていた。
- ・東京電力によれば、本訓練は例年20回程度実施しており、1回につき6人程度で行っているとのことである。

※電源車：災害などで発電や送電の設備が起動しない際に電力供給のために使用する発電機を搭載した車両のこと。発電方法にはディーゼル発電やガスタービン発電等がある。



(図1) 福島第二原子力発電所構内概略図



(写真1)
使用した電源車の状況



(写真 2 - 1)
ケーブルが接続された接続箱



(写真 2 - 2)
ケーブルが接続された電源車



(写真 2 - 3)
接続状況確認の状況